

# 令和4年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

広島県

行事名称	文化財防火訓練（榊森神社）
実施期間・日時	令和5年1月24日（火）10:00～10:30
実施場所	榊森神社（広島県安芸郡熊野町新宮八丁目6番1号）及びその付近一帯
主催者	広島市安芸消防署・熊野町消防団・熊野町（住民生活部防災安全課）

## ■実施内容

### 訓練の想定

榊森神社宮司が本殿南側において、焚き火をしていたところ、炎が風に煽られ本殿から出火。宮司は初期消火中に煙を吸い気分不良。（自力歩行可）

### 訓練の内容

宮司及び自治会・自主防災組織による通報及びバケツリレーや水消火器による初期消火。  
広島市安芸消防署と熊野町消防団によるホース延長及び一斉放水。

### 参加者及び役割分担

広島市安芸消防署（10名）：訓練進行及び安全管理警戒員の配置、ホース延長、一斉放水  
熊野町消防団（5名）：ホース延長及び、一斉放水  
新宮自治会（5名）：初期消火（バケツリレー）  
新苑会自主防災組織（4名）：火災通報、初期消火（水消火器、バケツリレー）  
新宮区海上側自主防災会（3名）：初期消火（水消火器、バケツリレー）  
熊野町防災安全課（2名）：現場立ち合い

### 特に工夫した点

放水による神社への破損等がないよう、神社本殿には放水せず、境内の文化財等が無い場所への放水を実施した。  
また、新型コロナウイルス感染症対策により、参加者はマスク着用で訓練を実施した。

### 問題点・課題

神社境内に消火器やバケツ等の初期消火の際に必要な器具が無い。  
地区住民の高齢化。

### その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要。

### 訓練風景



水消火器



バケツリレー



一斉放水